

# 新年のごあいさつ



阿久比町長

田中 清高

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、令和5年の明るく希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は町政に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私は令和4年11月の町長選挙において、皆さまからのご支援をいただき、町政を担わせていただくことになりました。これまで阿久比町行政に携わる中で培った知識、経験を生かして、皆さまがこれからも阿久比町に住み続けたいと思えるよう全力で町政運営に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された方やご家族、関係者の皆さまには心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。町民の皆さまにおかれましては、長引くコロナ禍により大変お疲れかと思いますが、その中にあっても引き続き基本的な感染防止対策の実践やワクチン接種にご理解、ご協力を賜り感謝しております。また、ワクチン接種事業が開始されてから、町内の医療機関と医療従事者の方々の多大なご協力のもと、個別接種体制で進めることができましたことに、心より感謝と御礼を申し上げますとともに、今後もお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。

阿久比町は本年1月1日に「町制施行70周年」を迎えることができました。先人が築きあげてきたものが町の文化となり継承され、今日の礎となり発展してきたものと思います。この節目の時を迎え、本町の一段の躍進を期して新たな一步を踏み出してまいります。

未来へ向けて新たな阿久比町を築いていくためには、安全で安心なまちを築いていくことが必要です。昨年は「線状降水帯」の発生による集中豪雨により、本町でも土砂崩れや冠水などの被害が発生しました。このような自然災害に備えて一人一人が防災対策に取り組んでいただく必要があります。本町ではあぐい防災・行政ナビ(アプリ)「AguNavi(アグナビ)」を運用し、災害時や緊急時には、「いのちを守る情報」をいち早くお伝えしますので、皆さまのご登録をお願いいたします。また、今後も災害に備えて県や近隣市町との連携を深めてまいります。

教育については、幼保小中一貫教育プロジェクトを充実させ、中学校の生徒数増加に対応するため、10クラス分の校舎増築工事を進めるなど、今後も町の宝である子どもたちを大切に育てる環境整備を進めてまいります。また、併せて子育て支援として、高校3年生まで医療費助成の拡大を目指してまいります。

本町は豊かな自然と都市機能が共存し、情報関連企業をはじめ、さまざまな分野の産業が活気にあふれた賑わいのある町をつくり出しています。今後さらに町に賑わいと活気をもたらすよう、阿久比の顔となる阿久比駅前再開発を目指してまいります。また、スポーツの振興につきましては、昨年プレオープンした阿久比スポーツ村交流センター屋内プールを、年間を通じてご利用いただけるよう温水設備を整備し、スポーツ村交流センターをはじめとしたスポーツ村全体を、多くの皆さんに利用していただけるよう、気楽に集い憩える施設としてまいります。

昨今の原油価格高騰による物価高騰や、景気回復の遅れなど、日本経済の先行きは見通せずにあります。そのような折、本町においては社会保障費の増加や公共施設の老朽化対策など、厳しい財政状況となることが予測されます。必要な行政サービスを維持し、各種政策を実行していくためにも、企業誘致を進め自主財源を確保し、健全な財政運営に努めてまいります。

本年は皆さまと共に町民が住み続けたい町として「夢ある新しい阿久比を築く」の実現に向け精一杯邁進してまいりますので、皆さまからの一層のお力添えをよろしくお願いいたします。新年のごあいさつとさせていただきます。